

AKAI
professional

RIFF-O-
MATIC  **40**

**Variable Tempo / Constant Pitch
Phrase Recorder**

ご使用になる前に、必ずこの
使用説明書をよくお読み下さい。

使用説明書

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
- 表示と意味は、次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをすると、死亡や重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取扱いをすると、傷害または家屋・財産などの損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本文中の“図記号”の意味は次のとおりです。

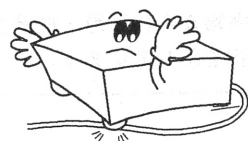
	「禁止」を表わします。
	「改造・分解の禁止」を表わします。
	「水場での使用禁止」を表わします。
	電源コードを引っ張らないでください。
	「必ずしてほしい行為」を表わします。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

警告

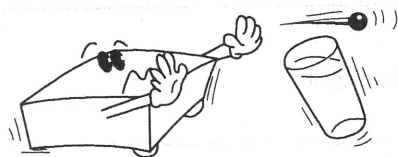
■電源はAC(交流)100ボルトです。
表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



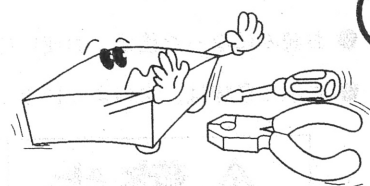
■電源コードの上に重い物をのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。
コードに傷がついて火災・感電の原因となります。



■この機器の上に水などの入ったコップや針金、ピンなどの金属片を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。



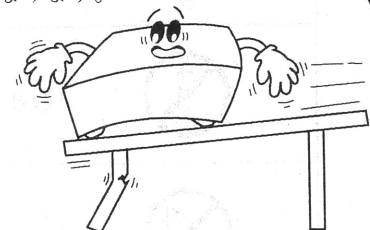
■この機器を改造しないでください。
火災・感電の原因となります。



■この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。
感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理はお買い上げ販売店、またはAKAI電子楽器事業部サービス係にご依頼ください。



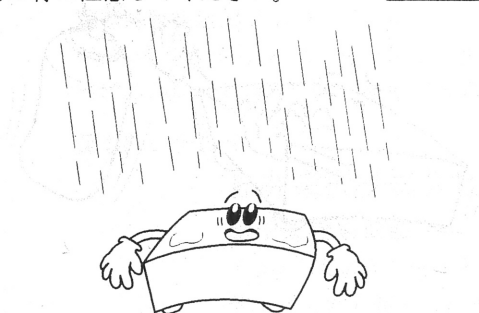
■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



■洗面所や風呂場などの水場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



■この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特に注意してください。



■電源コードが傷んだ場合
電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、お買い上げ販売店、



またはAKAI電子楽器事業部サービス係に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■万一、機器内部に水や異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店、またはAKAI電子楽器事業部サービス係にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

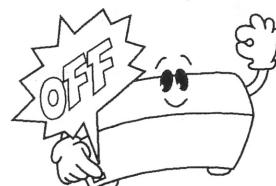


■万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認してお買い上げ販売店、またはAKAI電子楽器事業部サービス係に修理をご依頼ください。

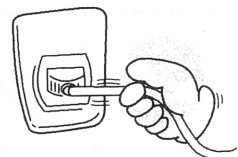
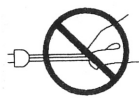


注意

■使用後は電源を切ってください。
節電や安全のために、使用後は電源を切ってください。
また旅行などで長期間この機器を使用しない場合は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。



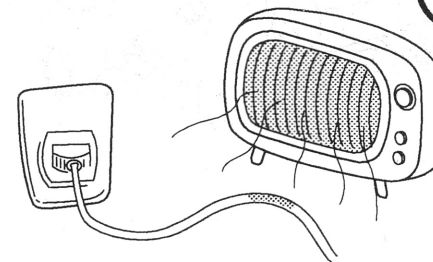
■電源コードの取扱いについて
○電源コードは絶対に引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



○濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



○電源コードをストーブなどの熱機具に近づけないでください。
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



■移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間のコードなど外部接続コードを外してから行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



一般的なご注意

本機の性能を維持し、最良の状態で使用できるよう以下の点にもご注意ください。

■ACアダプタについて

この製品には、ACアダプタ「AC ADAPTOR L6040J」が付属されています。

この製品には、付属のACアダプタ(EIAJ規格・極性統一形プラグ付き)をご使用ください。

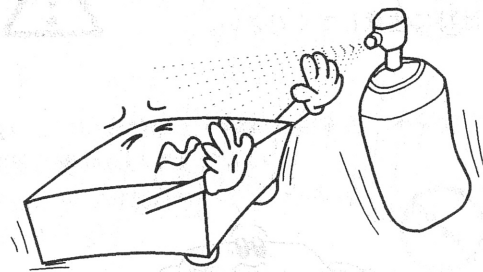
付属以外のACアダプタを使用すると故障の原因になることがあります。

■お手入れについて

汚れやホコリは、柔らかい乾いた布で拭きとってください。特に汚れがひどい場合は、うすめた食器用洗剤か中性洗剤を柔らかい布に少量含ませて拭きとってください。シンナーやベンジンなどの揮発性の薬品は、表面の仕上げを傷めますので使用しないでください。

■スプレー式の殺虫剤にご注意

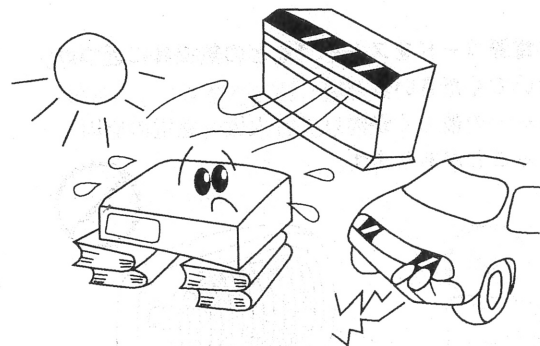
本機に殺虫剤がかかると、パネル表面が傷んだり変色することがあります。スプレーをまく前にカバーをするなど注意が必要です。



■設置場所について

本機を使用する場合は、以下の場所での使用はおすすめできません。

1. 暖房器具の放射熱や直射日光のあたる所
2. 風通しの悪い所
3. 水平でない所
4. 極端に寒い所、あるいは暑い所
5. 自動車、船内などの振動の影響を受けやすい所



■故障が発生したら

ご使用の製品が故障したり異常を感じた場合は、すみやかに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、接続コードなどを取り外してください。

そして、

- ・モデル名：U40
- ・故障や異常の具体的な症状
- ・ご自宅の住所・電話番号

などをお買い上げの販売店、または赤井電機株式会社電子楽器事業部サービス係までご連絡ください。

■保証について

この製品に添付されている「保証書」に、お買い上げの年月日・販売店名などの所定事項が記入されているのをご確認ください。故障に際して「保証書」の提示がございませんと保証期間内でも有料修理となりますので、保証書記載内容をご確認の上この取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

■補修用性能部品について

「補修用性能部品」とは、その製品の性能を維持するために必要な部品をいいます。この製品における「補修用性能部品」の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

■お問い合わせ

赤井電機株式会社

電子楽器事業部

〒144 東京都大田区東糀谷2丁目12-14

サービスのお問い合わせ : TEL 03-3745-9621

商品のお問い合わせ : TEL 03-3745-9627

FAX 03-3745-9633

AKAI STUDIO MIX335 : TEL 03-3745-9619

はじめに

このたびは、AKAI バリアブル・テンポ／コンスタント・ピッチ・フレーズ・レコーダー RIFF-O-MATIC U40をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

U40は、CDやテープのサウンドを録音して、ピッチを変えずにスピードを落として再生することのできるレコーダー(サンプラー)です。これによって、速すぎて聞き分けのが困難なフレーズでも、容易にコピーを行うことができますようになります。

本機の機能をご理解いただき、末永くご愛用いただくために、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、この取扱説明書は必要ときにすぐ取り出せるよう、わかりやすい場所に保証書と一緒に保管することをおすすめします。

なお、本書では、説明の際に本体上のキーやノブを[SELECT]、[OUTPUT LEVEL]などのように表記しています。

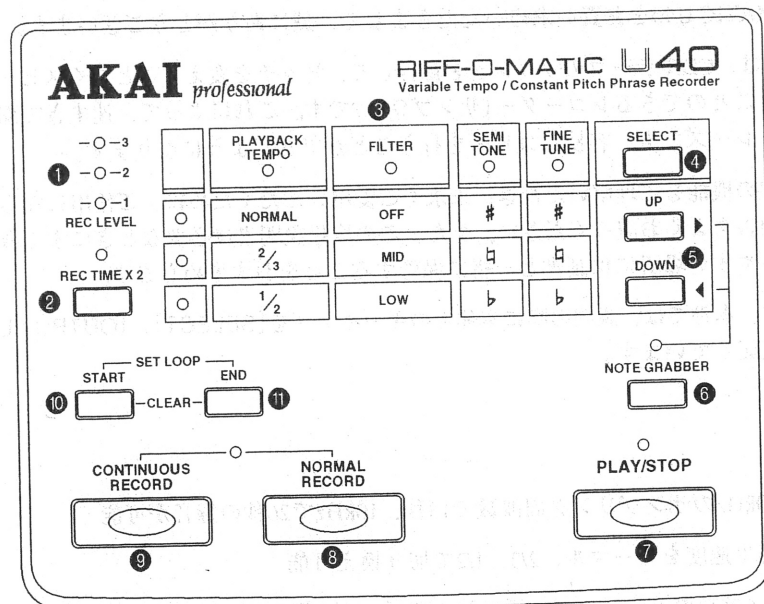
特長

- 20kHzのサンプリング周波数で13秒、10kHzで26秒の録音が可能
- 再生速度をノーマル、2/3、1/2で切り換え可能
- ± 6 半音のトランスポーズ、およびピッチの微調整が可能
- 録音キーを押して、再生キーを押すだけで、すぐにループ(繰り返し)再生がはじまるイージー・オペレーション
- ギターやベースなどを入力するINST.IN端子を装備
- フレーズの一部分のみを繰り返し再生するノート・グラバー機能
- ループ・ポイントの設定が可能
- 特定の楽器が聞き取りやすいよう、MID/LOWのバンドパス・フィルター装備

— 目次 —

各部の名称／機能	2
接続する	4
録音する	5
再生スピード、フィルター、ピッチの設定	8
ループ・ポイントの設定	9
ノート・グラバー機能	10
仕様	11

各部の名称／機能



① REC LEVEL〈録音レベル・メーター〉

LINE INに入力される信号のレベルが表示されます。3の赤いLEDが点灯しないようにLINE IN LEVELで調節します。

② REC TIME ×2〈録音時間キー〉

キーを押すと、LEDが点灯し、録音可能な時間が2倍になり、より長いフレーズを録音することができます。ただしその場合、サンプリング周波数が半分になるので、音質が多少悪くなります。

③ 〈エディット・マトリクス〉

SELECT④およびUP/DOWN⑤キーを使って、再生スピード、フィルター、ピッチの調整など、各種設定を行います。点灯している縦列と横列のLEDが交差したところが設定中の項目です。

④ SELECT〈セレクト・キー〉

設定項目を選択します。キーを押すごとにエディット・マトリクスのLEDが横に移動します。

⑤ UP/DOWN〈アップ／ダウン・キー〉

設定項目を選択します。キーを押すごとにエディット・マトリクスのLEDが上下に移動します。

ノート・グラバー機能がオンのときは、録音したフレーズを再生／逆再生し、ループ再生したいポイントを探します。

⑥ NOTE GRABBER〈ノート・グラバー・キー〉

キーを押すとLEDが点灯し、ノート・グラバー機能がオンになります。録音したフレーズの任意の短い部分をループ再生することができます(→P10参照)。

⑦ PLAY/STOP〈プレイ／ストップ・キー〉

録音したフレーズの再生を行います。キーを押すと、フレーズがループ再生され、LINE INに入力されているソースの音はカットされます。もう一度押すと再生がストップし、代わってソースの音を聞くことができます。

⑧ NORMAL RECORD

〈ノーマル・レコード・キー〉

キーを押すと、LEDが点灯し、LINE INに入力されているサウンドが録音されます。PLAY/STOP⑦を押すか、録音可能時間を過ぎると録音が終了します。

⑨ CONTINUOUS RECORD

〈コンティニュアス・レコード・キー〉

キーを押すと、LEDが点滅し、録音待機状態になります。次に押すキーによって、録音されるポイントが異なります(→P5～7参照)。

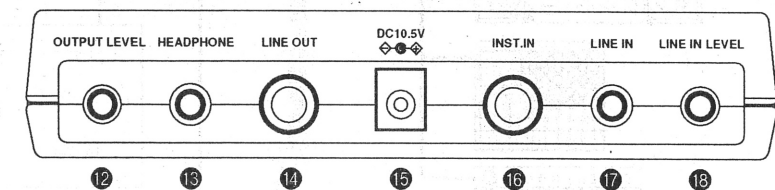
⑩ SET LOOP START

〈セット・ループ・スタート・キー〉

ループ再生のスタート・ポイントを設定します。フレーズを再生中に、このキーを押したところがスタート・ポイントになります。ノート・グラバー機能がオンのときにも、このキーを押したところがスタート・ポイントになります。

⑪ SET LOOP END〈セット・ループ・エンド・キー〉

ループ再生のエンド・ポイントを設定します。フレーズを再生中に、このキーを押したところがエンド・ポイントになります。SET LOOP START⑩と同時に押すと、スタート／エンド・ポイントがリセットされ、フレーズのスタートからエンドまで全体がループされます。



⑫ OUTPUT LEVEL〈出力レベル〉

HEADPHONEおよびLINE OUTの出力レベルを調節します。

⑬ HEADPHONE〈ヘッドフォン端子〉

ヘッドフォンを接続します。レベルはOUTPUT LEVEL⑫で調節します。

⑭ LINE OUT〈ライン出力〉

LINE IN⑬から入力された音や、録音された音、INST.IN⑮から入力された音が出力されます。ミキサーやアンプなどに接続します。レベルはOUTPUT LEVEL⑫で調節します。

⑮ DC 10.5V〈電源入力〉

付属のACアダプターを接続します。

⑯ INST.IN〈インスト入力〉

ギターやベースなど楽器を接続します。ここに入力される音は常に、ライン出力、およびヘッドフォン端子に出力されます。録音した音とのレベルバランスは楽器側で調節してください。レベルが大きすぎると音が歪んでしまいますので注意してください。

⑰ LINE IN〈ライン入力〉

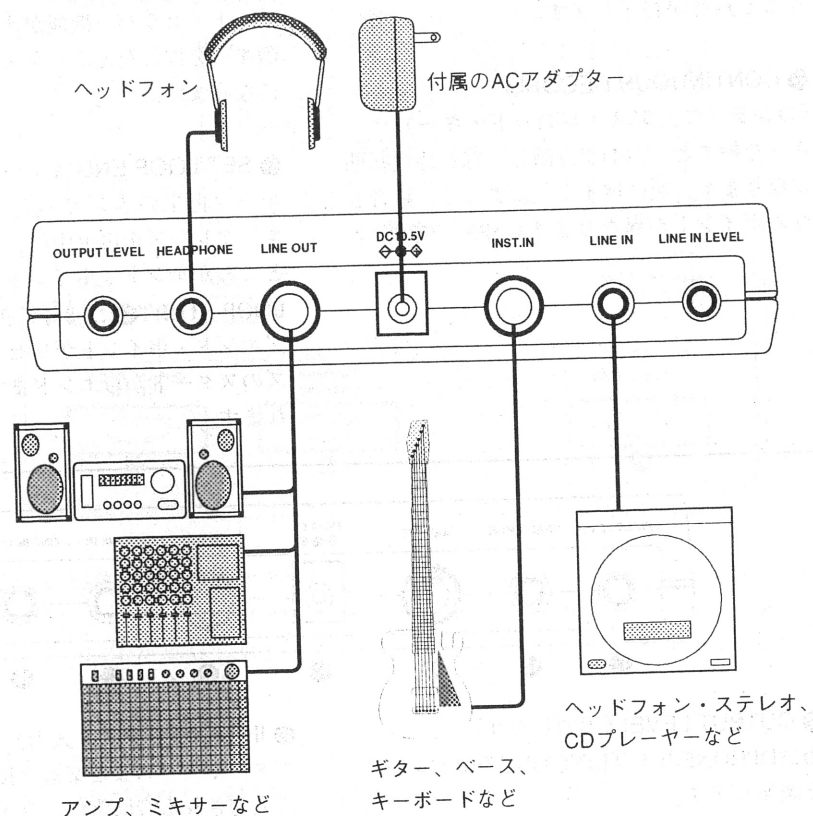
付属のケーブルでヘッドフォン・ステレオやCDプレーヤーのヘッドフォン・ジャックと接続します。レベルはLINE IN LEVEL⑱で調節します。

⑱ LINE IN LEVEL〈ライン入力レベル〉

LINE IN⑰の入力レベルを調節します。このレベルはREC LEVELで確認することができます。

接続する

次の図を参考にして、接続を行ってください。



- ・ LINE INには、付属のケーブルを使ってヘッドフォン・ステレオやCDプレーヤーのヘッドフォン・ジャックと接続します。
- ・ 電源には、必ず付属のACアダプターを使用してください。ACアダプターをコンセントに接続すると、自動的に電源が入ります。
- ・ 海外でご使用になる場合は、地域によって電圧が異なりますので、赤井電機株式会社電子楽器事業部サービス係までお問い合わせください。

録音する

まずはじめに、聞き取りたいフレーズをU40に録音します。

なお、ソースがステレオでも、録音はモノラル(ステレオ・ミックス)で行われます。

録音の準備

LINE INに録音したいソースを付属のケーブルを使用して接続します。

REC LEVELで確認しながら、[LINE IN LEVEL]でレベルを調節します。レベル・メーターの3の赤いLEDが点灯しない範囲でできるだけ大きく設定します。大きすぎると音が歪んでしまい、小さすぎるとノイズが目立ってしまいます。

—○—3
—●—2
—●—1
REC LEVEL

録音可能時間の設定

録音したいフレーズの時間に合わせて、[REC TIME×2]で録音可能な最大時間を設定します。

録音可能時間は、通常(LED消灯時)は約13秒ですが、LEDを点灯させると約26秒になります。

[REC TIME×2]を押すと入力ソースのモニター状態となり、それまでに録音されていたフレーズは消えてしまいます。

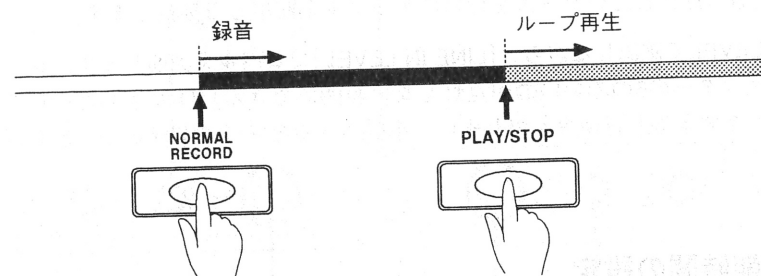
録音の実際

実際に録音を行うには、次の3つの方法があります。

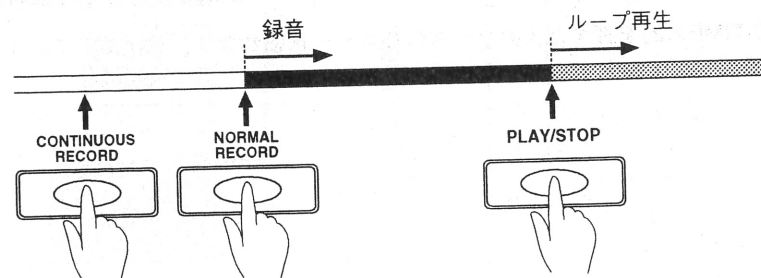
すぐに録音する

[NORMAL RECORD]を押すと、その瞬間から録音が始まります。

[PLAY/STOP]を押すか、約13秒(REC TIME×2の場合は26秒)が経過すると、録音が終了し、自動的にフレーズのループ再生が始まります。



[CONTINUOUS RECORD]を押して録音待機状態にした後、[NORMAL RECORD]を押しても同様の結果を得ることができます。

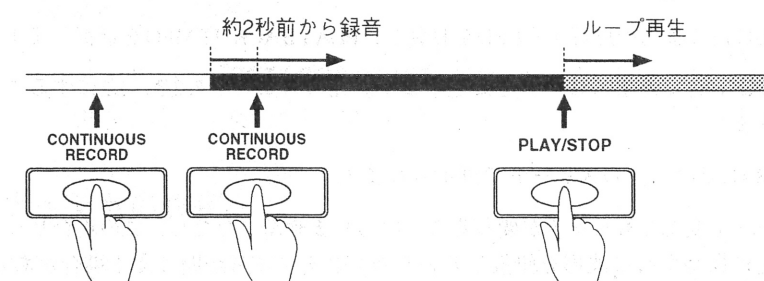


少し前から録音する

[CONTINUOUS RECORD]を押すと録音待機状態になりLEDが点滅します。

もう一度[CONTINUOUS RECORD]を押すと、その瞬間の約2秒前からの音が録音されます。

[PLAY/STOP]を押すか、録音可能時間が経過すると、録音が終了し、自動的にフレーズのループ再生が始まります。



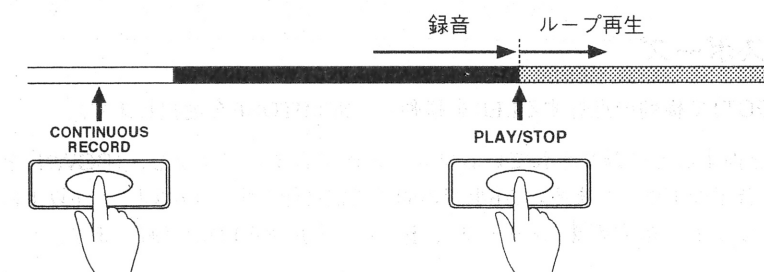
この方法では、録音したいフレーズが始まったことを確認してから録音することができます。

[PLAY/STOP]を押すまでの音を録音する

[CONTINUOUS RECORD]を押すと録音待機状態になりLEDが点滅します。

[PLAY/STOP]を押すと、[CONTINUOUS RECORD]を押してから[PLAY/STOP]を押すまでの間の音が録音されます。ただし、[CONTINUOUS RECORD]を押してから[PLAY/STOP]を押すまでに13秒(REC TIME×2の場合は26秒)以上が経過している場合は、[PLAY/STOP]を押す前13秒(REC TIME×2の場合は26秒)間の音が録音されます。

[PLAY/STOP]を押したあとすぐにフレーズのループ再生が始まります。



この方法では、録音したいフレーズをすべて確認したあとで録音することができます。

NOTE: 録音したフレーズは、電源を切ったり、もう一度録音を行ったりすると、消えてしまいます。U40は、保存用のメモリーを持っていませんので、複数のフレーズを記憶しておくことはできません。

再生スピード、フィルター、ピッチの設定

エディット・マトリクスによって、再生スピード、フィルター、ピッチの設定を行うことができます。

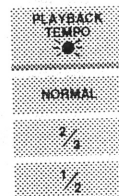
再生スピード

[SELECT]で横列の点灯するLEDを移動し、PLAYBACK TEMPOを選択します。

[UP/DOWN]で再生スピードを設定します。元のスピードの2/3、1/2にすることができます。

NORMALでは、元のスピードで再生されます。

スピードを変えてもピッチが変わることはありません。ただし、この場合ピッチを一定に保つために波形を伸張しているので若干ノイズが聞こえる場合があります。



フィルター

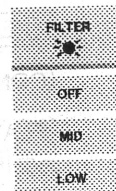
[SELECT]で横列の点灯するLEDを移動し、FILTERを選択します。

[UP/DOWN]で好みのフィルターを選択します。

MIDは中域のバンドパス・フィルターで、高域および低域の音はカットされます。ギターなどの音を聞くときに効果的です。

LOWはローパス・フィルターで、中高域の音はカットされます。ベースの音などを聞くときに効果的です。

OFFではフィルターの効果はありません。



トランスポーズ

[SELECT]で横列の点灯するLEDを移動し、SEMITONEを選択します。

[UP]を押すごとに録音されているフレーズが半音ずつアップし、[DOWN]を押すごとに半音ずつダウンします。±6半音の間で設定可能です。+6以上、-6以下に設定しようとする、縦列の♯(シャープ)、♭(フラット)のLEDが点滅します。

元のピッチに設定されている場合は、縦列の□(ナチュラル)のLEDが点灯します。



ファイン・チューン

[SELECT]で横列のLEDを移動し、FINE TUNEを選択します。

[UP/DOWN]を押してピッチを微調節します。±50セントで設定可能です(100セント=半音)。

[UP]と[DOWN]を同時に押すと元のピッチに戻すことができます。元のピッチに設定されている場合は、縦列の□(ナチュラル)のLEDが点灯します。



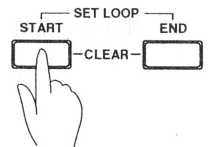
ループ・ポイントの設定

録音を終了した時点では、フレーズ全体がループされていますが、[SET LOOP]によって、ループ・ポイントを設定しなおすことができます。

これによって、聞きたいポイントだけを繰り返して再生することができます。

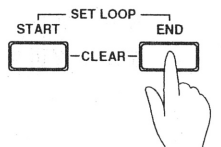
スタート・ポイントの設定

録音したフレーズを再生中に[SET LOOP START]を押すと、そのポイントがループの新たなスタート・ポイントになります。



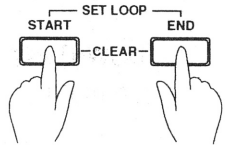
エンド・ポイントの設定

録音したフレーズを再生中に[SET LOOP END]を押すと、そのポイントがループの新たなエンド・ポイントになります。



ループ・ポイントのリセット

フレーズを再生中に[SET LOOP START]と[SET LOOP END]を同時に押すと、ループ・ポイントがリセットされ、フレーズ全体のループに戻ります。

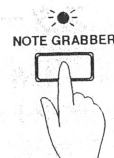


NOTE: ノート・グラバー機能を実行中に[SET LOOP START]または[SET LOOP END]を押すと、ループ・ポイントが変更されてしまいます。誤って押してしまった場合は、ループ・ポイントのリセットを行い、再設定してください。

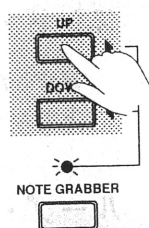
ノート・グラバー機能

この機能は、録音したフレーズの任意の短い部分をループ再生します。これによって、音程がわかりにくい1つのノートのみをループして聞くことができます。

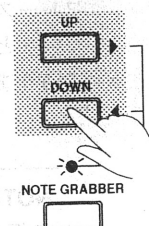
録音したフレーズを再生中に、繰り返し聞きたい場所で[NOTE GRABBER]を押すと、LEDが点灯し、その部分がループ再生されます。



NOTE GRABBERのLED点灯中に[UP]を押したままにすると、サーチ状態になり、フレーズが再生されます。聞きたい部分で[UP]を離すと再びその部分がループ再生されます。



[DOWN]を押しても同様にサーチ状態になりますが、フレーズが逆回転で再生されます。



[UP/DOWN]を押している間は、PLAYBACK TEMPOで設定されたスピードで再生されます。この場合、ループ・ポイントの設定に関らず、録音されているフレーズ全体に渡ってサーチが行われます。

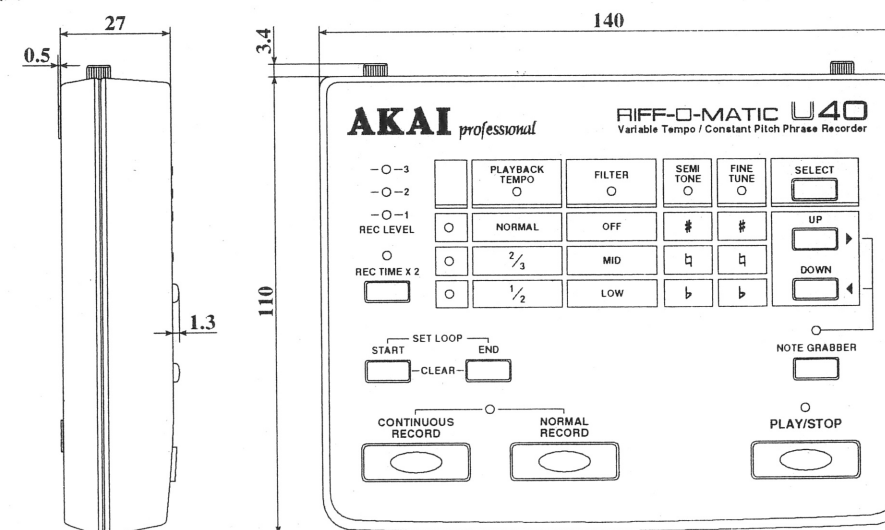
ノート・グラバー機能を解除したいときは、[NOTE GRABBER]を押します。LEDが消灯し再生がストップします。もう一度[NOTE GRABBER]を押すと、スタート・ポイントの部分でループ再生が始まります。

また、ノート・グラバー機能を解除する場合に、[NOTE GRABBER]を押す代わりに[PLAY/STOP]を押すと、そのまま通常のフレーズ再生になります。

仕様

モデル名	バリエابل・テンポ/コンスタント・ピッチ・フレーズ・レコーダー RIFF-O-MATIC U40	
サンプリング周波数	20kHz(NORMAL)、10kHz(REC TIME×2)	
録音時間	13秒(NORMAL)、26秒(REC TIME×2)	
メモリー容量	512kbyte	
設定パラメーター	PLAYBACK TEMPO	NORMAL/2/3/1/2
	FILTER	OFF/MID/LOW
	SEMITONE	±6半音
	FINE TUNE	±50セント
インプット	REC TIME	NORMAL/×2
	LINE IN	ステレオ・ミニ・ジャック
	INST.IN	6.3φmmフォーン・ジャック
	LINE OUT	6.3φmmフォーン・ジャック
アウトプット	HEADPHONE	ステレオ・ミニ・ジャック
	OUTPUT LEVEL	LINE OUT, HEADPHONEの出力レベル
ノブ	LINE IN LEVEL	録音レベルの調整
	REC LEVEL	LED×3
レベル・メーター	DC 10.5V	
電源	200g(ACアダプター含まず)	
重量	ACアダプター(AC 100V IN—DC 10.5V, 300mA OUT) ... 1	
付属品	接続コード(STEREO MINI—STEREO MINI) 1	
	取扱説明書 1	

外形寸法



* 上記仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

